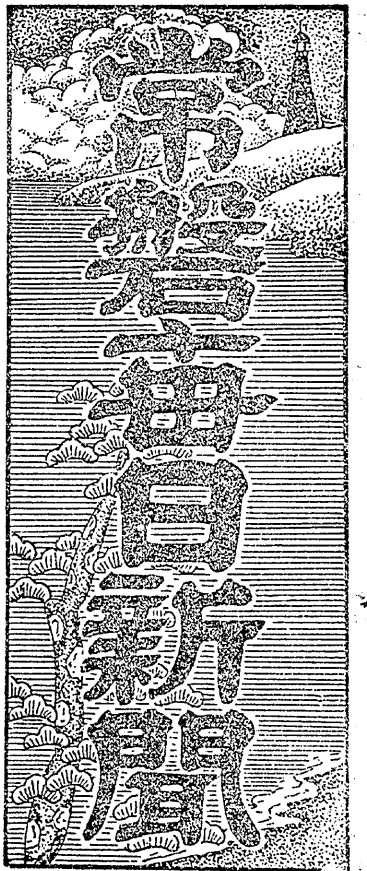


【刊夕】日十三月四



原五税郵錢十五月一 錢貳金部一 定  
 錢十五行一語字三十號五 料告廣  
 治 文 崎 川 人 刷 印 人 編 編 行 發  
 五 三 町 橋 長 町 平 郡 城 石 縣 島 福  
 番 〇 三 六 話 電 社 開 新 日 每 警 常 所 行 發  
 社 會 式 株 刷 印 日 每 警 常 所 刷 印

花祭りと釋尊傳

桐原英純

(十二)

▽忍辱の生涯  
 現代人の多くは、自分の利慾名譽慾のために日夜營々として藻掻き苦しんでゐるのであります。釋尊が成道せられて後の一化五十年御生涯は、それとは全く正反對に自分の骨を削り、身を粉にして衆生救済のために活動せられたのであります。人生は善人ならば敵なしといふ譯にゆかず、善あらば必ず悪あり、善人の善を遮るが悪人の本職でありまして、そこに闘争が生れます。キリストは敵を愛せよといふて、その敵の存在を認めました。しかし佛陀には絶対に敵といふ思想はなく、従つて争ひも有ることなく、善を遮る悪あらばその悪人をこそ不烟としてそれを教化の正客とせられたのであります。我れを妨ぐる悪人ありとして、如何にして戦はざることを得るやといふにそれはたゞ忍苦の行のみ能くその難關を切り抜け得るのであります。釋尊はその最後の

教誡たる「佛遺教經」において「能く忍を行ずるものを有力の大人となす」と述べて隨所に辱しめを忍ぶべきことを高調してゐられます。辱しめを忍び得たる體驗者でなくては忍辱の徳を述べることが出来かねる道理であります。

黄石子は「山崎なるは崩る」と申してゐます。キリストの言行は激烈峻厲いやくしく苛措しなかつた。そのため卅三歳にして十字架の上に非業の最後を遂げました。それに比べると釋尊は隱忍自重身を持する謙虛にして人を待つに寛宏であつた。隨順な態度は全く忍辱のであつたとも言へませう。異教徒の迫害、外道の惑亂、教團内部の動搖、提婆の惡逆など数々の大難は殆んど迎接に違なき程でありました。釋尊はひとへに衆生救済の悲願の故にそのすべを堪え忍び給ふたのであります。

▽五時の説教  
 釋尊は成道の初めにおいて華嚴經を説かれましたがこれはその教理が餘りに深遠高尚であつたため文殊、普賢の外は誰一人よく解す

るものがなかつたといはれます。それから鹿野苑以後の各所の説法に於ては、ずつと調子を下げた阿含經から説き起されたこれが、十二年間それから方等部の説教が十二年間般若部にいたりては實に二十二年間を費された。般若經六百卷は容易に讀み切れさうなもの浩翰なものであります。二十二年間の長歲月の産物とすれば左もあるべきことでありまして、現代人は石の上にも三年とか一十年などと言つて精進の道を教へてゐますが、釋尊の根氣に比すれば足許へも寄れぬ幼稚さであります。

移轉

リヨ日一月五

めたの張擴舗店

(跡館旅住福元)り通大町田町平

ハシモトヤ系店

産婆開業

私事三井礦山株式會社湯本礦業所に開業致して居りましたが左記の所に轉居開業致しました。何卒御引立を御願申上げます。

●妊婦 ●安●全●に●  
 ●産婦 ●努●め●ま●す  
 ●生●兒

御困りの御方には無料で御扱ひ致します。

平町田町五十二番地(安齊外科醫院入口角)

産婆 白石テル

(呼)電話六五三番

移轉開店御披露

今般(錦水隣)へ移轉致し候に付従前通り御眞負下され度御願ひ申し上げ候

かば焼

平町田町(錦水隣)

出前迅速

魚

電話四二四番

榮

何故ニ安イ?

1. 合理化サレタル工場ノ大量製産ナルガ故ニ
2. 中間問屋ノ手ヲ經ザルガ故ニ
3. 薄利多賣スルガ故ニ

五圓均一

赤編上靴 赤編短靴  
 黒編上靴 黒編短靴

四圓 四圓五十錢

黒編上靴、中等新入學生靴

高級ボツクス皮耐久無化、体裁美、ノーアル型  
 中丸型、フランス型、各種

平四 (マルトモビル内)

菊地靴店

電話開通

五〇三番

平町田町五番地

藝妓置屋 松乃家

安兵衛 ぼんた 小仙 小櫻 勇

ナールほど、是レハ良イ石炭ダ  
 良イ石炭ダト云フ事ハ何時モ聞イテ居タガ!  
 此レ程マデ良イ石炭トハ思ハンカツタ

品ガ良ク 値ガ安ク

經濟的トハ正ニ 百パーセントダ

モシク電話二三七番テスカ

早く一俵御届ケ下サイ

平 停 車 場 前

阿部石炭商店

◇配達ハ一俵ヨリ致シマス

球根

- ▽ダーリヤカクタス咲 五種五球木箱詰 一圓
- ▽カンナ 五種五球 同 八十錢
- ▽ガラチオラス 十種十球袋入 四十錢
- ▽同 混合袋入 廿五錢

◎どれも品種優秀、發芽正確の良球のみです  
 賣切れぬうち御求の程を……

平町四丁目 (電話二二四番)

松本園藝種子部

# 平町商工業者の境遇は 恰も身に寸鐵を帯びず

## 課税調査は寛大を望むと 商工會長の陳情書

平商工會にては會長山崎清三氏の名に依つて仙臺稅務監督所局長及び平稅務署長に對し商況不振の折柄を理由とし本年度所得並に營業收益稅の課税調査に寛容な賢察を乞ふ度いと此程左記陳情書を提出した

昨年來の經濟的恐慌が一般産業の上に及ぼしたる打撃は吾等當初の豫想を甚切り日を逐ふて益々深刻を加へ其の底止するところを知らず好轉の曙光容易に認め難く御座候由來地方

### 小都市

に在りては國民經濟發達の結果必然的に中央大資本の地方進出に因る競争を受け一面農村經濟の商業化促進に脅威せられ漸く其の經濟的存立の基礎に不安と動搖を感じ近年商工業經營に艱難を訴へ居候折柄に御座候間今回の

### 不況に

困りて蒙る苦痛は蓋し地方中小商工業者に於て最も甚大なるもの可有之と被存候昨年來政府が金融制度の縮和改善に努められ特に低資を融通して専ら中小商工業者の保護救済に當てられたるまた今回海軍條約に依る剩餘財源を以て減稅を斷行せられんとするに當り

### 最先に

營業收益稅を

居候折柄偶未會有の恐慌に取引滞滯の不便を痛感致し實際致候次第にて金融資本の偉力漸く確立されんとする現時吾等平町商工業者の境遇は恰も身に寸鐵を帯びずして戰場に臨むに等しく自ら顧みて暗然たるもの有之次第に御座候昨年來

### 本町の

盛衰と緊密不可離の牽聯を有し本町商工業の重要販を構成致し居候常警各炭礦は茲數年來加速度的不振を續け其の急速なる沈衰の影響は當然本町商工業の上に反映致居候殊に磐城炭礦株式會社糧食部に對する本町商工業者あり供給の物資代價約十數萬圓の回收不能に陥り今日尙其の整理解決を見ざるは關係營業者の致命的損失たるは勿論本町商工業

### 全般に

及ぼす間接的影響も亦甚大なるもの有之候、曩に本町に於ては本店銀行相互いで休業破綻し或は他行との合併を餘儀なくせらるゝの不幸に遭遇し一般關係者の被りたる打撃損傷は到底外間の想像を許さざる程度に深刻なるもの有之其の瘡痍未だ癒えず且多數商工業者は爾來殆んど

### 金融の

途を硬塞せら

空立前の 大不況に直面し本町商工業者は日夜苦心を重ね百方努力し以て營業の節減と販の開拓に努め不況對策を講じ候へ共大勢の趨くところまた如何とも致し難く日を逐ふて業績不振を加へ今や販賣高並に營業收益減減し營業者は疲弊困窮の裡に沈淪致居候本町一般商工業者

## 今日の話

從來は月經のある時に卵子が卵巢から出るものと考へられてゐましたが、今日醫學上では卵子が卵巢から出た後で子宮から血液が出るものであるといふことが分りました、そして日本の婦人は四週目に月經のある人も五週目にある人も同様につきに來るべき月經の第一日目から逆算して十二日から十六日目の間に卵子が卵巢から出たものといはれてゐますですから受胎するものこの卵子が出る時期の前後數日の間に考へられるのですしかし卵子がらん巢から出ても男子の精系にはなかつた場合は問もなく死ぬものであります、この際らん子の出た跡のらん巢にある黄体といふものから内分泌(ホルモン)があらはれます、この内分泌が子宮に働いて血液が澤山送られますその結果内面から出血するものが月經でありますからこのらん子の精系に逢ひ、受胎することになれば月經も閉鎖することになるわけです

### 現下の

實情正に右の如くに御座候間希くは本年度所得稅並に營業收益稅の課税調査審議に際し貴官の御寛容と御賢察とを以て仁慈の御處置を賜らんことを奉懇願候此段及陳情候也

### 本年度の

農事傳習

### 農事傳習

試驗分場豫定

石城郡神谷村縣立農事試驗分場にては本年度の特別農事傳習會を左記の如く開催する豫定である

- △五月二日 種作肥料の配合と施肥法、菊地技手
- △六月一日 夏作蔬菜の管理、矢ヶ崎技手△六月三十日 蔬菜病害蟲の防除法、伊藤技手△七月二十九日 秋作蔬菜栽培法

## 平町人事

### 出生

- △立町五十四 當時茨城縣那珂郡那珂町 宗町今村巳三郎氏 三男巳之吉
- △杉平一七 當時好間村川中子八方 屋一八鈴木時郎氏 二男定郎

### 死亡

- △二丁目一七 山崎六郎(三八)
- △五丁目一三 當時東京府下北多摩郡小平村野中新田 酒井正壽(二)

### 平町人事

餘の道ろに修繕を行ふと

### 鹿島村で

道路を修繕

### 愛護組合員出動

石城郡鹿島村道愛護組合では五月一日午前八時から全組合員出動して村内一里

### 滿鮮土産談

川崎小島

## 花柳病科專門

### 木村外科醫院

平町五丁目橋際 電話三〇九番

髮藝妓、男は何か風呂敷包みを持つて居るから、日本のハコ屋の様なものかと思つた處、部屋の隅に陣取つて解いた包みから、胡弓を取り出し、物をも云はずキリ／＼と弾き始めた

丸テールを圍んで居る、藝妓の一行は、部屋の隅の腰掛けに、お御輿を据えて盛んに眼に物云はせて居る

突ツ起ち上つたから、お酌に來るのかと思ひば、さにあらず、クルリと大きなお尻を客に向け、胡弓に合して、何かキヤキヤと唄ひ出す、

## 木村外科醫院

平町五丁目橋際 電話三〇九番

△新ふして、一人が濟めばまた一人と、唄ふ間は背中を向け、大きなお尻を、欲しい儘の賞觀にまかせる丸でお尻の展覽會に招かれた氣持だ、

△女達は、日本の藝妓の様に、酒間の幹旋はしないテンデ客のテールには一歩も接近しないのである。

だから、僕の様に飲まぬ男は「飲めないなんて、随分野暮な方ネ」等と叱られる恐れはないと知るべし

# 昨日マルビル樓上の 平青年團總會

## 團長は多田井氏に決定 藤田氏外四名を顧問に

### 終つて質素な懇親宴

既報平青年團總會は昨日午後一時からマルビル樓上に於て總會を開催、出席者頗る多く活氣横溢し藤田團長開會の挨拶を述べて満場起立裡に 會旨を捧讀

馬目副團長の庶務、多田井副團長の會計各報告あり、議事に入り決算及び豫算を承認、續いて満州駐劄の第二師團慰問及び日米號北太平洋横斷の聲援を決議し前分團長への感謝狀、模範分團及び

同團員の 表彰狀贈呈式あつて役員改選に移り左記の如く決定

- 團長 多田井笑次郎
- 副團長 後藤 桂仙
- 同 金成泉一郎
- 同 齊藤榮三郎
- 同 磯貝 豊
- 同 藤田前團長を
- 尚ほ新たに藤田前團長を始め左記の四名を顧問に推選

- 柴田 徳治
- 綠川 喜三郎
- 川崎 文治
- 馬目 雅治
- 新舊正副團長の挨拶あつて來賓郡聯合青年團長橋本馨中校長及び町會議員佐々木龍若氏の祝辭演説次いで川崎本社長の「満州の諸事相と青年の覺悟」と題する講

### 煙草小賣の拜

石城郡内郷村煙草小賣人四十名は二十八日午前五時四十分平發列車で柳津虛空坊參拜に出發したが二十九日午後六時平發着解散した

### 平窪青年總會

平窪村青年團は昨日の天長節の佳辰を卜し午後一時から同村小學校講堂に總會を開き今回満州駐劄軍に參加せし同村の兵卒に對し慰問費の調達の件其他數件を附議し午後五時散會した

## 回春園の結核患者が 作つた豫防標語

石城郡豊岡村縣立回春園では去る二十七日結核豫防デー當日園内患者より豫防に關する標語を募集したが重要なもの左の如し

- (過勞) 結核の身元た、せば過勞から
- (休養) 程よい休養健康の基
- (空氣) 目に見えぬ埃埃外人殺し
- (早期治療) 結核の早苗取り捨てよ
- 根強らぬうちに(營養) カロリー食より嗜好食

## 理髮試験

平警察署管内の理髮業試験志願者の出願期日は去る二十日限りであつたが締切までに同署で受けたものは六十三名に達した尙試験場

## 十九圓の貸しを 五十圓とふツ掛く

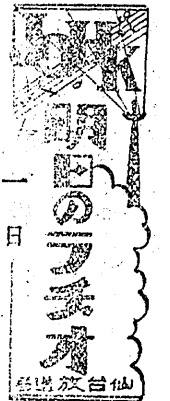
### 亭主の留守を奇貨とし 女房に請求する

石城郡泉村字泉一八二芳賀全吉(五)は白米代十九圓餘を石城郡内郷村大字宮字臺一三七草野金四郎に貸したのを奇貨として草野の自宅を訪ね留守居の妻に五十圓の貸があると吹ッ掛け三十圓餘を詐欺横領したので草野は此程平署へ訴へ出た

## チブス豫防

### 生徒に注射

石城郡江名町では本月上旬



### 今夜の部

後六、〇〇(子供の時間) 少女歌劇J.O.A.K.唱歌隊 後六、三〇 英語講座「中等科第二講の二」久野朔郎 後七、〇〇 全國ニュース 河北新報社 ニュース 象通報 告知事項 番組豫告

### 明日の部

後六、三〇 ラヂオ体操 前九、〇〇 氣象通報 前九、二〇 料理献立「鱈のみぞれ揚げ」佐藤三儲 日用品値段

## 娘十八... 危く海へ!

### 波立海岸で

平町南白銀町河邊種吉養女つさよ(八)假名は二十七日午後四時頃久之濱波立海岸で投身自殺をはかつたが通行人に發見救助された原因不明

## 勿來役場助役

石城郡勿來町では助役の改選を本で行つたが横山大治氏が當選した

## 逃走娼妓二名が 八幡境内に潜伏

八日午前十一時頃隠し合せて主家を逃走したので抱主は其筋へ届出で八方搜索中意外にも高久村八幡境内に潜伏中を今朝發見取押へた

### 桂川

後六、三〇 英語講座「初等科」八〇 岡倉由三郎 後七、〇〇 全國ニュース 河北新報社 ニュース 象通報 告知事項 番組豫告

## 黒焦の重傷

### けふ内郷村で

石城郡神谷村中神谷東部電力電工木村光一(三)は本日午前十時頃内郷村小島地内高壓線の作業中過つて是に觸れ黒焦の重傷を負ふた

貰つて重寶 贈つて便利な 井三の券品商 店服吳井三

母スイ儀永々病氣中の處藥石其効無く今般死去仕候間此段以紙上御通知に替へ謹告候也  
追て本葬の儀は五月三日午後一時播磨小路自宅に於て神式に依り執行可致候  
昭和六年四月三十日

- 嗣子 松崎安
- 親戚 野崎正敏
- 總代 森下吉
- 友人 下庄吉
- 總代 森下吉

## 吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八番

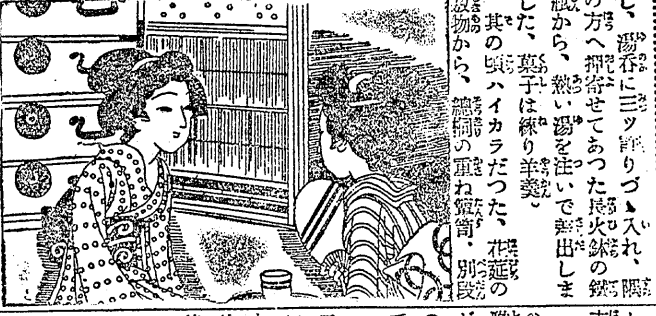




おぼえ

東京 橋場船刺 (米田安藏書)

おぼえの序 (其七)
「おぼえの序の通り、船刺になつて居るのですよ」と小紙は一寸丸...



「おぼえの序の通り、船刺になつて居るのですよ」と小紙は一寸丸...

池坊 免許状授與
今般石城郡平町六丁目華道教授正木旭松門弟常ニ華道熱心ニシテ日夜勉勵成績優良ナルヲ以テ...

鳥料理
末廣
番一二四電

配 達 大勝園
本味 平町三丁目
本舖 鈴木義志
電話 九六六番

九升樽詰 一本 四、二〇
二リットル入 罎詰 一本 六、二
至誠堂石鹼三ヶ入 一罎
ライオン洗濯石鹼 一個

江戶前鳥料理
純日本料理
別製親子天井
重箱 辨當
出前迅速
平町田町
錦水

印刷物御の命は總て
印刷日每警常
電話三六〇番

寒い〜北海道で出来る靈藥
胃腸病藥の王座を占むる純漢法藥
松前公御典醫之秘法 家傳 靈効散
胃腸病で苦しむ方、心臓、腦病、痔疾、の方には是非御試し下さい、見本藥は御希望の方に進呈致します...